

平成 28 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部） 実施要項

- (1) 名称 平成 28 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
- (2) 期日 平成 28 年 10 月 21 日（金）～23 日（日）
- (3) 会場 函館アリーナ
JR「函館」駅 から 市電（函館駅前乗車～市民会館前下車）で約 30 分・タクシー約 20 分
函館空港から路線バスで約 20 分・タクシー約 10 分
〒042-0932 北海道函館市湯川町 1-32-2
TEL：0138-57-3141 FAX：0138-57-3142
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主管 北海道卓球連盟、函館卓球協会
- (6) 後援 北海道、（公財）北海道体育協会、函館市、函館市教育委員会、（特非）函館市体育協会、
- (7) 競技種目
- | | | | |
|-------------|----------|-------------|----------|
| ①男子サーティ | (30 歳以上) | ②女子サーティ | (30 歳以上) |
| ③男子フォーティ | (40 歳以上) | ④女子フォーティ | (40 歳以上) |
| ⑤男子フィフティ | (50 歳以上) | ⑥女子フィフティ | (50 歳以上) |
| ⑦男子ローシックスティ | (60 歳以上) | ⑧女子ローシックスティ | (60 歳以上) |
| ⑨男子ハイシックスティ | (65 歳以上) | ⑩女子ハイシックスティ | (65 歳以上) |
| ⑪男子ローセブンティ | (70 歳以上) | ⑫女子ローセブンティ | (70 歳以上) |
| ⑬男子ハイセブンティ | (75 歳以上) | ⑭女子ハイセブンティ | (75 歳以上) |
| ⑮男子ローエイティ | (80 歳以上) | ⑯女子ローエイティ | (80 歳以上) |
| ⑰男子ハイエイティ | (85 歳以上) | ⑱女子ハイエイティ | (85 歳以上) |
- (8) 試合方法 各種目ともすべて 11 本 5 ゲームマッチとし、第 1 ステージは 3～4 名によるリーグ戦、第 2 ステージは第 1 ステージの 1 位の者によるトーナメント方式とする。
前年度ランキング選手であっても、第 1 ステージ・リーグ戦から出場するものとする。
- (9) 競技日程
- | | | |
|------------|--------------|--|
| 開会式 | 10 月 21 日（金） | 9:00～ |
| （予定）
競技 | 21 日（金） | 60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 22 日（土） | 30 代、40 代、50 代、60 代、65 代、
70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 23 日（日） | 30 代、40 代、50 代 決勝まで |
| | 閉会式 | 23 日（日） |

※競技日程はあくまでも予定ですので組合せ決定後変更になる場合があります。

- (10) 競技ルール
- ①現行の日本卓球ルールによる。
 - ②粒高、アンチ（系）ラバーの使用制限はない。
 - ③卓球台はブルーとグリーンを使用する。
 - ④使用球は、J T T A 公認プラスチック球；40mm ホワイトのみとする。
 - ⑤同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。
 - ⑥ゼッケンは平成 28 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
 - ⑦ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格
- ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成 28 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。但し、70 歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
 - ②年齢は、平成 29 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。

(イ)サーティ (30 歳以上)	昭和 62 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ロ)フォーティ (40 歳以上)	昭和 52 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ハ)フィフティ (50 歳以上)	昭和 42 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ニ)ローシックスティ (60 歳以上)	昭和 32 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ホ)ハイシックスティ (65 歳以上)	昭和 27 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ヘ)ローセブンティ (70 歳以上)	昭和 22 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ト)ハイセブンティ (75 歳以上)	昭和 17 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(チ)ローエイティ (80 歳以上)	昭和 12 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(リ)ハイエイティ (85 歳以上)	昭和 7 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - ③全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
 - ④各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
 - ⑤外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き 3 年以上日本に在住している者、または引続き日本に 10 年以上在住している者はこの限りではない。
 - ⑥各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
 - ⑦無条件参加選手（別表参照）
平成 27 年度全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト 16 の者で満 30 歳に達した者および年齢別種目のランキング保持者は当該年齢種目または下の年代の種目の 1 つに出場できるものとする。

(12) 参加人員：

区分	種目 都道府県名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
		サーティ	サーティ	フォーティ	フォーティ	ファイフティ	ファイフティ	シックスティ	シックスティ	ハイシックスティ	ハイシックスティ	セブントイ	セブントイ	ハイセブントイ	ハイセブントイ	ローエイティ	ローエイティ	ハイエイティ
1	北海道（開催地）、東京、愛知、福岡	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	無制限
2	埼玉、神奈川、静岡、京都	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
3	大阪、岡山、広島、長崎	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄、	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
5	青森、宮城、和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

区分1：開催県及び平成27年度日卓協一般男女選手登録人員上位4加盟団体

区分2：平成27年度日卓協一般男女選手登録人員5～8位加盟団体

区分3：平成27年度日卓協一般男女選手登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：平成27年度日卓協一般男女選手登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの選手登録人員を含む

※上記の無条件参加資格をもつ選手が、本大会の都道府県予選会に申し込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。

(13) 参加料 1名 3,000円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団团长捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）

原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：(03)3481-2371、FAX：(03)3481-2373

コピーを〒042-0923 北海道函館市海苔町186-1 三島 俊博 気付
函館卓球協会 宛

TEL/FAX：(0138)58-3620

※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。

(15) 申込締切 平成28年9月5日（月）必着のこと。

締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず（公財）日本卓球協会事務局まで連絡のこと。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

- (17) その他
- ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
 - ②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
 - ③開会式には原則として全員参加すること。
 - ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受ける事が望ましいです。
 - ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
 - ⑥個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
 - ⑦当該年度に100歳に達した選手を特別表彰する。

【別表1】平成27年度全日本選手権大会（マスターズの部）ランキング

男子サーティ				女子サーティ			
1	田中 雄仁	(兵庫)	育英高校職員	1	中村 亜紗美	(山口)	徳山卓研
2	藤森 勇貴	(兵庫)	ふじもりTTC	2	安部 香織	(大阪)	長吉卓球センター
3	高木和健一	(東京)	千代田クラブ	3	片上 知代	(愛媛)	フォーネット
4	荻原 典和	(北海道)	JR北海道	4	草川 則子	(京都)	翠嵐クラブ
5	西沢 銘	(埼玉)	TTC浦和・土合	5	中村 輝子	(京都)	翠嵐クラブ
6	笹木 直人	(岐阜)	TENRYU	6	前田 恵美	(茨城)	瑞徳クラブ
7	亀里 智永	(群馬)	卓龍会	7	玉木 杏子	(東京)	Lili
8	勝 健真	(奈良)	WINS	8	吉川 泰示	(愛知)	津島クラブ
男子フォーティ				女子フォーティ			
1	渡部 将史	(沖縄)	琉球アスティード	1	佐原 有美	(愛知)	圓クラブ
2	枝広 一志	(岡山)	関西クラブ	2	島村 美恵	(神奈川)	MD相模
3	笹岡 光央	(新潟)	Rising Niigata	3	加藤 美代	(東京)	飛鳥クラブ
4	西川 幸伸	(神奈川)	梅屋敷卓球クラブ	4	山下 陽子	(東京)	美鷹クラブENJOY
5	三島 崇明	(北海道)	ゆかいな仲間達	5	渋谷 文代	(神奈川)	alpha
6	岡野 康幸	(岐阜)	太平洋工業(株)	6	藤原 佳子	(東京)	FLEX
7	中村 宏	(千葉)	卓修会	7	高水 間智恵	(大阪)	SAKURA
8	入本 修	(大阪)	大阪ナイトクラブ	8	齊藤 友子	(岡山)	team就実
男子フィフティ				女子フィフティ			
1	長濱 啓作	(大阪)	グリーンクラブ	1	稲川 佳代	(東京)	COLOR
2	江浜 勲	(神奈川)	日産追浜	2	大嶋 由美	(大阪)	八尾ひまわり
3	坂本 憲一	(神奈川)	日産追浜	3	大羽さとみ	(福岡)	ビギン
4	清水 栄治	(神奈川)	高倉クラブ	4	井ノ口博子	(千葉)	花野井クラブ
5	大島 淳	(兵庫)	KSTC	5	南澤 重子	(長野)	須坂卓翔会
6	川原 尚美	(福岡)	ユーアイクラブ	6	吉野 法子	(福岡)	ソレイユ北九州
7	原 晃	(福島)	福卓会	7	坂本 久美	(神奈川)	COLOR
8	花木 友明	(沖縄)	琉球卓球クラブ	8	大津絵美子	(香川)	丸亀SC
男子ローシックスティ				女子ローシックスティ			
1	小松 繁	(兵庫)	アトムズ	1	日下部 鈴子	(神奈川)	チャイム
2	齊藤 齊	(静岡)	しずおか信用金庫	2	渡邊みち子	(兵庫)	兵庫卓研
3	甚野 道雄	(福島)	県北卓友会	3	舟山かつえ	(埼玉)	駒場クラブ
4	高橋 英治	(愛媛)	三島ウイングス	4	井置 節子	(神奈川)	藤沢レディース
5	加茂 春男	(福岡)	戸畑コムスポ	5	須田 深雪	(東京)	サザンスターズ
6	吉井 幸男	(千葉)	パシフィックスポーツクラブ	6	高木和恵子	(東京)	千代田クラブ
7	横田 貞義	(山口)	スリースター	7	川澄 真弓	(愛知)	エムクラブ
8	菅谷 誠一	(茨城)	瑞徳クラブ	8	田村 雅子	(京都)	紫クラブ
男子ハイシックスティ				女子ハイシックスティ			
1	吉田 雄三	(高知)	ヨシダスポーツ	1	板谷 典子	(大阪)	HPC
2	富金原 修	(東京)	チームDREAM	2	吉垣 美保	(神奈川)	浜卓会
3	村上 力	(宮城)	桔梗苦羅舞	3	高橋 邦子	(千葉)	千代田クラブ
4	三田村則明	(東京)	卓楓会	4	野中よしみ	(福岡)	ピュアメイト
5	大場 泰男	(広島)	シンコー	5	片岡登志子	(埼玉)	レインボー
6	中村孝太郎	(神奈川)	テニシヤス・ナカース	6	原田かつ子	(東京)	武蔵野クラブ
7	栗原 修	(神奈川)	FAMILY	7	磯部百合子	(福岡)	A&B
8	谷口 清春	(東京)	ブルーグリーン	8	竹田 昌代	(三重)	桜卓球クラブ
男子ローセブンティ				女子ローセブンティ			
1	中村 堤見	(埼玉)	サザンクロス	1	長澤 征代	(東京)	武蔵野クラブ
2	金田 勉	(新潟)	新潟如水会	2	福島 正子	(埼玉)	所沢レディース
3	富岡 成一	(東京)	西東京クラブ	3	武居 和子	(神奈川)	浜卓会
4	松木 秀夫	(東京)	西東京クラブ	4	大掛まさ美	(東京)	イーグルス
5	中沢 信介	(東京)	平沼クラブ	5	長谷川喜恵子	(千葉)	みどり
6	鈴木 和久	(神奈川)	逗子クラブ	6	水谷 強子	(三重)	MIKKY
7	小浜 豊喜	(兵庫)	小浜クラブ	7	山本 栄子	(京都)	宇治クラブ
8	田村 忠照	(山口)	山口県教職員卓球連盟	8	堀木 雪子	(千葉)	市川市レディス

男子ハイセブンティ		女子ハイセブンティ	
1 原田 武	(広 島) ヒロタクスポーツ	1 吉村美智恵	(福 岡) COSMOS
2 松井 義信	(広 島) さわやか	2 河路 悦子	(愛 知) AFクラブ
3 杉本 泰成	(富 山) ドンペリ	3 長瀬ちづ子	(愛 知) 明誠クラブ
4 和田 紘一	(神奈川) 球楽会	4 池田 章子	(大 阪) 翡翠
5 東海林義昭	(東 京) 東京ベテラン	5 土屋 慶子	(東 京) 卓美会
6 前川 紘一	(神奈川) 逗子クラブ	6 八木 淳子	(徳 島) 北島体育協会
7 国重 博	(山 口) 防府ベテラン会	7 太田 昭子	(石 川) 大宗クラブ
8 内田 薫雄	(兵 庫) まるくらぶ	8 天野 敏枝	(神奈川) 全横会
男子ローエイティ		女子ローエイティ	
1 正野 素行	(大 阪) 大阪卓球ベテラン会	1 珠玖 幸子	(神奈川) 浜卓会
2 池内 祥治	(熊 本) SEIZANクラブ	2 河原 眞江	(岡 山) 岡山卓球ベテラン会
3 永田 冬彦	(千 葉) 渡辺スポーツクラブ	3 原田 哲子	(山 口) 柳友クラブ
4 増田 和雄	(新 潟) 新発田クラブ	4 田坂 淳子	(兵 庫) 神戸クラブ
5 小野塚章司	(千 葉) VEGA CLUB	5 岩井芙美枝	(熊 本) スマッシュ
6 秋田 勝	(大 阪) 浜寺クラブ	6 土佐 昭子	(神奈川) 浜卓会
7 平井 建昭	(神奈川) 横浜ラージ	7 白川 安子	(長 崎) 諫早卓愛会
8 唐橋 博	(東 京) 代々木クラブ	8 白石 静子	(香 川) 懇友会
男子ハイエイティ		女子ハイエイティ	
1 神崎 榮藏	(宮 城) 柊江卓球同好会	1 井上 幸子	(滋 賀) 八日市クラブ
2 渡瀬一三生	(静 岡) 浜松ベテラン会	2 浅海 頼子	(山 口) 柳卓クラブ
3 永井 昭爾	(神奈川) 川崎ラージ	3 千葉八重子	(千 葉) サムディ松戸
4 仁尾 正康	(徳 島) 眉山クラブ	4 服部 修子	(三 重) ケロヨン
5 青山 光雄	(千 葉) 個人	5 鈴木ハツ子	(福 島) 福島サンクラブ
6 福見 章	(北海道) 大麻卓球クラブ	6 梅林 千勢	(兵 庫) 兵庫ベテラン会
7 阿部 圭助	(茨 城) 利根卓伸会	7 平 マサヨ	(兵 庫) さわやか
8 坂田喜三郎	(福 岡) 安永卓球クラブ	8 萩原 昭子	(東 京) 国卓クラブ

平成 27 年度 全日本社会人卓球選手権大会 男女ベスト 16
(30 歳以上の者が対象:昭和 61 年 4 月 1 日以前に生まれた者)

男子シングルス		女子シングルス	
1 上田 仁	(東 京) 協和発酵キリン	1 天野 優	(東 京) サンリツ
2 森田 侑樹	(東 京) シチズン	2 森菌 美月	(東 京) サンリツ
3 神 巧也	(東 京) シチズン	3 宋 恵佳	(広 島) 中国電力
4 水野 裕哉	(東 京) 東京アート	4 河村 茉依	(静 岡) アスモ
5 大矢 英俊	(東 京) 東京アート	5 松澤茉里奈	(茨 城) 日立化成
6 村松 雄斗	(東 京) 東京アート	6 前田 美優	(大 阪) 日本生命
7 平野 友樹	(東 京) 協和発酵キリン	7 藤井 優子	(愛 媛) 愛媛銀行
8 高木和 卓	(東 京) 東京アート	8 阿部 恵	(東 京) サンリツ
松平 賢二	(東 京) 協和発酵キリン	三宅菜津美	(広 島) 中国電力
軽部 隆介	(東 京) シチズン	市川 梓	(茨 城) 日立化成
べ 伊積 健太	(長 野) 岡谷市役所	べ 鳥居 夕華	(愛 媛) 愛媛銀行
ス 森本 耕平	(東 京) 協和発酵キリン	ス 森 さくら	(大 阪) 日本生命
ト 張 一博	(東 京) 東京アート	ト 石垣 優香	(大 阪) 日本生命
16 塩野 真人	(東 京) 東京アート	16 中島未早希	(東 京) サンリツ
笠原 弘光	(東 京) 協和発酵キリン	大森 玲奈	(岐 阜) 十六銀行
時吉 佑一	(東 京) ZEOS	中川 博子	(広 島) 中国電力

※全日本社会人選手権大会に出場する場合は、マスターズの部には出場できない。また、マスターズの部に出場する場合は、全日本社会人選手権大会には出場できない。

注 1) 段級制規程要約

段位取得について (平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)
③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2 段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3 段
(エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト16入り経験者	4 段
(オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト4入賞経験者	5 段
(カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者	6 段